

システムテスト実施フェーズにおけるボトルネック/クリティカルチェーンを 特定した残日数管理マネジメントとその効果
Management using specified Bottleneck/Critical Chain and remaining days of the task at system test execution phase.
水野 昇幸 mizu-nori@e-mail.jp 三菱電機株式会社 通信機製作所 情報技術部ソフトウェア技術第2課
<p>発表要旨：</p> <p>システムテストの実施フェーズにおいては、ボトルネックを考慮して見積もりや進捗管理を行うというアプローチが取られる場合が多いが、以下のような課題が存在する。</p> <p><物理的な課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・期間やコストを考慮すると、ボトルネックは完全に解消出来ない。 ・複雑なシステムでは、作業見積りに対してテスト実施時間の変動が大きい。 <p><心理的な課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業前半では残り時間が長く感じられるため、工夫をする意識や生産性が低下しやすい。 ・作業後半において難易度の高い時間のかかる作業が残存して進捗が停滞する。 <p>上記のようなシステムテスト実施フェーズにおける課題に対して、CCPM を参考に物理的課題を改善するためのボトルネック/クリティカルチェーンを特定したアプローチ、心理的課題を解消するための残日数管理マネジメントを導入した。</p> <p>本発表では、具体的な課題と導入した手法の狙い、実践して得られた結果について紹介する。</p>
<p>キーワード：</p> <p>組込みシステム開発、システムテスト、テスト実施、マネジメント、ボトルネック、クリティカルチェーン、CCPM (Critical Chain Project Management)</p>
<p>想定している聴衆</p> <p>チーム (5~10 名程度の) マネージャ、テスト実施担当者、開発担当者。</p>
<p>発表者の紹介 (全角 100 文字)：</p> <p>三菱電機 通信機製作所</p> <p>通信、組込みシステムのソフトウェア開発及びシステムテストを主に担当。</p> <p>論理思考や TOC などの思考技術、ソフトウェアテストに興味がありコミュニティにて活動中。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ET ロボコン関西地区実行委員

* 副題は不要であれば行ごと削除してください